

# 安全指導だより 11月号

令和6年11月20日(水)  
西東京市立田無第四中学校  
生活指導部 安全指導係

## <不審者対応訓練>

11月13日に不審者対応避難訓練を行いました。田無警察署の生活安全課少年係、スクールサポーターの方に講師兼不審者役としてご協力いただきました。

不審者が校舎内に侵入した場合の放送に合わせて、机といす、荷物を組み合わせて扉の前にバリケードを設置しました。設置目標は30秒！訓練を実施したみなさんはどうでしたか。バリケードを早く設置することも大切ですが、本当に有事の際は、「設置した後に教室の窓側へ行って距離をとる」ことが大切です。一番考えなければならないことは、【身の安全の確保】です。緊急放送が流れないことを祈るばかりですが、【備えあれば憂いなし】です。放送開始から全学年のバリケードが完成、その状態の報告が完了するまで3分程度かかりました。

また生徒下校後、教職員向けにさすまの使い方を中心に講義をしていただきました。



## <放送への意識>

不審者対応で「放送」がポイントでしたが、日常の学校生活では地震による緊急放送がたまに流れます。少し前の学校だと「授業は静かに座って話を聞くもの」でしたが、今の授業は話し合いなどの様々な活動が頻繁に行われています。実技教科であれば、歌を歌ったり、工具を使って作業をしていたりします。そんなときに緊急放送がかかっても、「聞こえていなくて気付かなかった」ということがあります。生徒のみなさんは、はっきりと放送が聞こえなくても、「ん？今何か放送聞こえたかな？」と思ったら、声をかけあって静かにして放送に注意するようにしましょう。

## 【放送が聞こえたら、全員静かに内容を聞く】

を皆さんの頭の中にとどめておいてください。

### <落とし物のお知らせ> 落とし物ロッカーの場所:校長室前

水筒・メガネ・腕時計・ハンカチ・ペン・ノート・PCケース・くし・軟膏・リップクリームなどあります。心当たりのある人は担任の先生に申し出ること。